



しらさぎ

求めて学ぶ 考えて行う 自ら鍛える

目黒区立第八中学校
学校だより NO.15
(通巻198号)
令和元年(2019)
10月15日(火)

『切磋琢磨』し合う後期に

校長 飯野 博史

12日(土)夜、超大型台風19号が関東地方を直撃しました。一夜明けてテレビを見ると、各地で河川が氾濫し大きな被害が発生していました。被災された地域の方々に心よりお見舞いを申し上げます。台風ももちろんですが、いつ起こるか分からない地震等に日頃から備えを徹底しておくことの大切さを改めて感じました。学校では11月14日(木)に区担当者、地域の方、学校が連携した「避難所運営訓練」を実施します。ぜひご参加ください。

13日(日)にはラグビーワールドカップ日本大会、日本対スコットランドの試合が行われました。激戦の末に日本が勝利し、日本代表初の決勝トーナメント進出を決めました。「災害があったこの時期にラグビーか…」と思いましたが、試合後のインタビューで、トライを決めた稲垣啓太選手が「ラグビーを通して被災した人たちに元気を取り戻してほしい」という言葉に胸が熱くなりました。私たちにできることは何か、生徒会にも働きかけていきたいと思います。

さて、今日の後期始業式で『切磋琢磨』という言葉を取り上げ、生徒たちに次のような話をしました。

今から2500年以上も昔、中国に衛という国があり武公という君主が50年もの長い間国を治めました。50年も国を治めた武公という人はどんな素晴らしい人物だったのか、『詩経』に右のように紹介されています。「切」は骨を加工すること、「磋」は玉や角をみがくこと、「琢」はつちやのみで打って玉をみがくこと、「磨」は石をすりみがくこと、4文字とも「玉や石や角を加工しきれいにみがく」という意味があります。武公という名君は「玉や石をみがくように人格をみがいていた」ということになります。ここから『切磋琢磨』という言葉が生まれ、「お互いに励まし合って学問や人格をみがきあげる」という意味に使われるようになります。

後期は学習にスポーツに切磋琢磨し合ってさらに高いレベルを目指していきましょう。今まさに、合唱コンクールに向けて各学級の練習が始まっています。切磋琢磨し合って合唱にみがきをかけていってほしいと思います。教職員も切磋琢磨し合って、よりよい授業ができるように「切磋琢磨」していきます。

ご家庭でもぜひ『切磋琢磨』、規律とリズムある生活に心がけていってください。

後期も生徒、教職員一丸となってよりよい八中を目指していきます。ご協力よろしくお願いいたします。

匪^ひたる有る君子 切^{せつ}するが如^{ごと}く 磋^さするが如^{ごと}く 琢^{たく}するが如^{ごと}く 磨^まするが如^{ごと}し

まことに教養に富んだ君主は、骨や角を加工し細工するように。また玉を打ち石を磨くように、人格を磨かれた。

『詩経』 孔子の編といわれる中国最古の詩集

◎生徒の活躍

・令和元年度目黒区バドミントン大会（小中学生の部）

優 勝（中 1 女子の部）〇〇〇〇さん

準優勝（中 1 男子の部）〇〇〇〇さん

三 位（中 2 女子の部）〇〇〇〇さん

三 位（中 1 男子の部）〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん

三 位（中 1 女子の部）〇〇〇〇さん

・目黒区中学校ソフトテニス新人大会

三 位（男子個人戦）〇〇〇〇さん・〇〇〇〇組

◎10月26日(土) 学習発表会

特別ゲスト ピアニスト 西水佳代さん登場

学習発表会が来週の26日(土)に迫りました。広島派遣報告、英語スピーチ、合唱コンクール、演劇部や吹奏楽部の発表など見所満載です。今、一生懸命に練習に励んでいます。たくさんの皆様の参観をお待ちしております。詳しくは後日配布するプログラムをご参照ください。

八中では「生徒たちに一流の演奏を生で聴いてほしい」という思いから、毎年プロの演奏家をお招きし素晴らしい演奏を鑑賞しています。今年はポーランド在住のピアニスト 西水佳代さんをお招きします。西水佳代さんはテレビ番組「世界の日本人妻は見た!」(2015年放送)にも出演、紹介されました。西水さんのプロフィールを紹介します。(ホームページより引用しました)

- ・兵庫県伊丹市生まれのピアニスト、1987年よりポーランド在住。
- ・2004年から8年にわたり『フレデリック・ショパン全曲演奏』コンサートシリーズを実現、16回の演奏会で233曲を演奏。演奏会は毎年ショパンの誕生日(3月1日)と命日(10月17日)にポーランドワルシャワ郊外のブルシュクフ市にあるマゾフシェ古代冶金博物館のコンサートホールで開かれた。
- ・2004年～2009年の6年間に12回の演奏会でピアノソロの全曲を、2010年～2011年にはピアノ協奏曲2曲、演奏機会の少ないオーケストラ伴奏の作品、室内楽曲および歌曲を演奏した。
- ・演奏活動以外にもピアノ・日本語教師、ポーランド語通訳、4児の母として地域社会の文化振興交流を図る様々なコンサートやイベントの企画を積極的に手がけている。
- ・2010年より毎年ポーランドの幼稚園児から中学生のためにスライドショーとお話し付きの演奏会を年間40公演ほど行い、少しでも多くの子供たちがクラシック音楽に親しめるような機会を設けている。ポーランド国营放送TVP、ポーランド国营ラジオ局PR、TBS、MBS、BS日本、CNNなどテレビやラジオにも多数出演。

※ ショパンの名曲を演奏していただく予定です。お楽しみに。

○「学校評価アンケート」ご協力お願いいたします

毎年実施している「学校評価アンケート」を配布いたします。保護者や地域の皆様のご意見を参考にして来年度の教育活動に生かしていく資料となるものです。よりよい八中にしていくためにご協力よろしくお願いいたします。

回収締め切りは10月30日(水)です。